



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03) 5493-1017  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 2021年9月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	13,281	20.4	2,285	69.4	2,364	68.6	1,761	63.3
2020年12月期第2四半期	11,027	0.7	1,348	△12.3	1,402	△7.5	1,078	△10.5

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 3,423百万円(6,592.9%) 2020年12月期第2四半期 51百万円(△94.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第2四半期	円 銭 101.98	円 銭 —
2020年12月期第2四半期	62.43	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第2四半期	百万円 61,962	百万円 56,698	% 91.5
2020年12月期	58,032	53,966	93.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 56,698百万円 2020年12月期 53,966百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 70.00
2021年12月期	—	37.00			
2021年12月期(予想)			—	38.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年12月期の期末配当金40円には、10円の特別配当が含まれております。

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,700	17.0	4,800	67.6	4,900	72.7	3,700	45.7	214.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	19,780,000株	2020年12月期	19,780,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	2,504,200株	2020年12月期	2,503,910株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	17,275,927株	2020年12月期2Q	17,276,155株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(金額単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間および第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更しました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度および前第2四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 剰余金の配当及び配当予想の修正について	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 部門別の状況	10
(2) 海外売上高	10
(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額	10
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、年初の懸念事項が徐々に晴れ新型コロナウイルスワクチンの接種が世界的に進んだことから回復基調にありました。当社グループに関連深い電子機器業界では、半導体パッケージの進化や関連製品の世界的需要拡大と自動車関連向け製造の回復・拡大が見られ、当社グループ製品への急激な需要増加につながっております。当社グループもこのような動きに対し、生産設備の自社開発・製造のスピード感を十分に活かし、生産能力の拡大・効率化を急ぎ果たしたことから、好調な業績をあげることができました。加えて、最近の傾向である製品寿命の伸長要求にいち早く対応した付加価値の高いコーティング製品の拡販にも注力したことから、売上総利益段階から収益力を向上することができております。さらに為替円安の影響もあり、当期間の売上高は13,281百万円(前年同期比20.4%増)となり、営業利益は2,285百万円(同69.4%増)、経常利益は2,364百万円(同68.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,761百万円(同63.3%増)となりました。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区では、国内生産全般に回復の兆しが出てきた中で、特に半導体関連向けの旺盛な需要や自動車向け工具の回復などがあり、好調な業績をあげることができました。この地区での売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は9,424百万円(前年同期比18.6%増)、セグメント利益(営業利益)は1,716百万円(同98.8%増)となっております。

日本を除くアジア地区でも日本と同じ動きが見られるなか、中国国内での製造強化の動きも感じられ、当社グループが得意とする高付加価値工具への需要の高まりが感じられました。この地区での売上高は6,446百万円(同20.3%増)となり、セグメント利益は665百万円(同49.0%増)となっております。

その他、北米地区の売上高は630百万円(同7.1%増)、セグメント利益は24百万円(同18.9%増)となり、欧州地区の売上高は939百万円(同52.6%増)、セグメント利益は66百万円(同113.1%増)となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は61,962百万円(前連結会計年度末比3,930百万円増)となりました。

流動資産合計は34,268百万円(同2,130百万円増)となりました。主な変動項目は現金及び預金(同799百万円増)、受取手形及び売掛金(同1,080百万円増)および棚卸資産(同426百万円増)であります。

固定資産合計は27,694百万円(同1,799百万円増)となっております。このうち、有形固定資産合計は21,883百万円(同362百万円増)となっております。主な変動要因は建設仮勘定(同274百万円増)およびその他(純額)(同184百万円増)であります。投資その他の資産合計は5,745百万円(同1,439百万円増)となっております。主な変動項目は、投資有価証券(同1,412百万円増)であります。

負債合計は5,264百万円(同1,198百万円増)となりました。流動負債合計は4,269百万円(同1,056百万円増)となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金(同403百万円増)、未払法人税等(同224百万円増)および賞与引当金(同340百万円増)であります。固定負債合計は994百万円(同142百万円増)となりました。主な変動項目はその他(同156百万円増)によるものであります。

純資産合計は56,698百万円(同2,731百万円増)となりました。株主資本合計が54,495百万円(同1,069百万円増)、その他の包括利益累計額合計が2,203百万円(同1,661百万円増)となっております。主な変動項目は、その他有価証券評価差額金(同554百万円増)および為替換算調整勘定(同1,108百万円増)であります。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ793百万円増加し16,344百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,770百万円の収入(前年同期は2,457百万円の収入)となっております。

主なキャッシュ・イン項目は、税金等調整前四半期純利益2,364百万円と減価償却費1,282百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、売上債権の増減額678百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1,541百万円の支出(前年同期は611百万円の支出)となっております。主なキャッシュ・イン項目は、有価証券の売却及び償還による収入164百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、有形固定資産の取得による支出1,056百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは729百万円の支出(前年同期は552百万円の支出)となっております。主なキャッシュアウト項目は配当金の支払額689百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本四半期決算短信でご報告した2021年度第2四半期累計業績実績も5月の開示予想値に比べて、売上高で8.0%、営業利益で14.3%の増益となりました。今後とも当社グループの主力製品である産業用切削工具に対する電子機器業界、自動車業界からの旺盛な需要が感じられることから、下期においても若干の改善が期待できる見込みとなりましたので、本日、通期業績予想値の増額修正を公表するものであります。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回想定(A)	25,300	4,300	4,440	3,200	185.23円
今回修正後(B)	26,700	4,800	4,900	3,700	214.17円
増減額(B-A)	+1,400	+500	+460	+500	—
増減率(B/A)	+5.5%	+11.6%	+10.4%	+15.6%	—

## (4) 剰余金の配当及び配当予想の修正について

本日開催の取締役会において、2021年12月期の中間配当額を1株当たり37円(総額639百万円。5月11日付開示予想値30円に対して7円増額。)と決定いたしました。年後半においても堅調な業績推移が見込まれることから通期の業績予想を上方修正しましたので、株主還元の一層の充実を果たすため当事業年度の期末配当額も従来の30円の開示予想値から38円に修正し、年間の配当金を1株当たり75円とすることといたしました。なお、この年間配当額と通期業績予想値から算出される配当性向は35.0%になるものであります。

## A. 剰余金の配当について(2021年12月期中間配当)

	決定額 (2021年12月期第2四半期)	直近の配当予想 (2021年5月11日公表)	前期実績 (2020年12月期第2四半期)
基準日	2021年6月30日	同左	2020年6月30日
1株当たり配当金	37.00円 銭	30.00円 銭	30.00円 銭
配当金総額	639百万円	—	518百万円
効力発生日	2021年9月6日	—	2020年9月7日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

## B. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想 (2021年5月11日)	30.00円 銭	30.00円 銭	60.00円 銭
今回修正予想	—	38.00	75.00
当期実績	37.00	—	—
前期実績 (2020年12月期)	30.00	40.00	70.00

2020年12月期の期末配当額40円には、10円の特別配当が含まれております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,648	16,448
受取手形及び売掛金	7,790	8,871
有価証券	155	—
商品及び製品	4,676	4,861
仕掛品	1,079	1,350
原材料及び貯蔵品	2,552	2,522
その他	245	226
貸倒引当金	△9	△11
流動資産合計	32,138	34,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,461	6,362
機械装置及び運搬具（純額）	8,630	8,616
工具、器具及び備品（純額）	364	332
土地	5,807	5,856
建設仮勘定	160	435
その他（純額）	96	280
有形固定資産合計	21,521	21,883
無形固定資産	66	64
投資その他の資産		
投資有価証券	3,659	5,071
その他	677	707
貸倒引当金	△31	△33
投資その他の資産合計	4,306	5,745
固定資産合計	25,894	27,694
資産合計	58,032	61,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	811	1,214
未払金	198	183
未払費用	808	836
未払法人税等	616	840
賞与引当金	551	891
その他	227	302
流動負債合計	3,213	4,269
固定負債		
長期未払金	219	219
退職給付に係る負債	575	560
その他	57	213
固定負債合計	852	994
負債合計	4,065	5,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,020	3,020
利益剰余金	54,139	55,209
自己株式	△6,732	△6,733
株主資本合計	53,425	54,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334	888
為替換算調整勘定	260	1,369
退職給付に係る調整累計額	△53	△54
その他の包括利益累計額合計	541	2,203
純資産合計	53,966	56,698
負債純資産合計	58,032	61,962

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	11,027	13,281
売上原価	7,495	8,544
売上総利益	3,531	4,737
販売費及び一般管理費	2,182	2,452
営業利益	1,348	2,285
営業外収益		
受取利息	25	12
受取配当金	60	37
為替差益	—	29
固定資産賃貸料	18	18
補助金収入	—	16
助成金収入	39	48
その他	42	26
営業外収益合計	185	188
営業外費用		
支払利息	4	7
売上割引	1	2
減価償却費	13	12
為替差損	45	—
支払手数料	44	57
租税公課	5	6
その他	17	23
営業外費用合計	132	109
経常利益	1,402	2,364
税金等調整前四半期純利益	1,402	2,364
法人税、住民税及び事業税	365	853
法人税等調整額	△41	△251
法人税等合計	324	602
四半期純利益	1,078	1,761
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,078	1,761

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,078	1,761
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△756	554
為替換算調整勘定	△287	1,108
退職給付に係る調整額	16	△1
その他の包括利益合計	△1,027	1,661
四半期包括利益	51	3,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51	3,423
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,402	2,364
減価償却費	1,324	1,282
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	1
受取利息及び受取配当金	△85	△49
支払利息	4	7
為替差損益 (△は益)	38	△103
売上債権の増減額 (△は増加)	65	△678
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△449	△132
仕入債務の増減額 (△は減少)	△103	319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	164	328
未払消費税等の増減額 (△は減少)	61	△21
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△11	56
その他	34	1
小計	2,446	3,375
利息及び配当金の受取額	82	49
利息の支払額	△4	△7
法人税等の支払額	△67	△647
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,457	2,770
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△719	△1,056
有価証券の売却及び償還による収入	109	164
投資有価証券の取得による支出	—	△621
その他	△2	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611	△1,541
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△517	△689
その他	△34	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△552	△729
現金及び現金同等物に係る換算差額	△95	294
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,197	793
現金及び現金同等物の期首残高	10,965	15,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,162	16,344

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,695	5,127	588	615	11,027	—	11,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,249	229	—	0	3,479	△3,479	—
計	7,945	5,357	588	615	14,507	△3,479	11,027
セグメント利益	863	446	20	31	1,362	△13	1,348

(注) 1 セグメント利益の調整額 △13百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,522	6,189	630	939	13,281	—	13,281
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,901	256	0	—	4,158	△4,158	—
計	9,424	6,446	630	939	17,440	△4,158	13,281
セグメント利益	1,716	665	24	66	2,473	△188	2,285

(注) 1 セグメント利益の調整額 △188百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別の状況

当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	11,991	1,290	13,281	—	13,281
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	33	33	△33	—
計	11,991	1,323	13,314	△33	13,281
営業利益	2,175	186	2,361	△76	2,285

(2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,960	611	899	59	8,531
II 連結売上高(百万円)	13,281				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	52.4	4.6	6.8	0.4	64.2

(3) 為替換算レートと為替変動の影響試算額

		US\$	EUR	NT\$	RMB
前第2四半期連結累計期間	実績	107.74円	121.08円	3.64円	15.23円
当第2四半期連結累計期間	実績	110.58	131.58	3.96	17.11
前連結会計年度	実績	103.50	126.95	3.68	15.88
当連結会計年度(計画)	計画	108.00	130.00	3.80	16.50

対US\$1円の円高による影響額：年間の連結売上高が153百万円減少  
年間の連結営業利益が14百万円減少

(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第2四半期連結累計期間	1,063 百万円	1,324 百万円	825 百万円
当第2四半期連結累計期間	819	1,282	881
前連結会計年度	2,173	2,747	1,658
当連結会計年度(計画)	3,117	2,701	1,794